

2026年10月23日

株式会社シイエヌエス

シイエヌエス、NetSuiteのSuiteScript 2.1移行を支援するサービス 「U-Way NetSuite まるごと移行サービス」を提供開始

～無償簡易診断から移行後の保守まで一括支援～

株式会社シイエヌエス(本社:東京都品川区、代表取締役社長:関根 政英)は、オラクルのクラウドERP「Oracle NetSuite(以下、NetSuite)」をご利用のお客様向けに、新サービス「**U-Way NetSuite まるごと移行サービス(SuiteScript 2028対応)**」を2026年11月1日より提供開始いたします。本サービスは、2027年から2028年にかけてのNetSuiteのアップデートで必要となるSuiteScript(NetSuiteのカスタマイズ用プログラム)、外部システム連携、認証方式の見直しについて、影響の診断から移行、移行後の保守までを一括で支援するものです。



【背景】

当社は、2022年にOCI導入・運用支援サービス「U-Way」の提供を開始し、2025年には「U-Way Oracle NetSuite 導入支援サービス」を追加するなど、お客様のニーズに応じてサービスを拡充してきました。NetSuiteについては、業務を標準機能に合わせる「Fit to Standard」の考え方に基づく支援を行っています。

NetSuiteでは、今後の定期アップデートで、SuiteScriptや、外部システムとの連携に関わる仕組みが順次変更される予定です。

主な変更は次のとおりです。

- ・2027.1リリース:一部の連携で使われている認証方式(NLAuth)のサポート終了
- ・2028.1リリース:SuiteScript 2.0/2.xが最新版(2.1)として自動的に実行されるよう変更(挙動の違いにより、処理に影響が出るおそれあり)
- ・2028.2リリース:旧版のSuiteScript(1.0/2.0/2.x)のサポート終了、外部連携方式(SOAPウェブサービス)の廃止、トークンベース認証(TBA)のサポート終了(暫定)

対応しないまま変更を迎えると、月末の締め処理や外部システムとの連携が正しく動かなくなるおそれがあります。影響範囲はお客様の環境によって異なるため、早い段階で対象を把握し、計画的に対応することが重要です。

一方、お客様からは「対象となるスクリプトを把握できていない」「仕様書がなく、開発者も不在」「外部連携への影響が分からない」「移行後のテストに不安がある」といったご相談が増えています。

こうした状況を受け、U-Wayシリーズの新たなサービスとして、「U-Way NetSuite まるごと移行サービス」の提供を開始することといたしました。

2028.2リリースまでの主な変更（Oracle公表の予定）

2027.1から段階的に制限が始まり、2028.2で旧版SuiteScriptのサポート終了とSOAP連携の停止が予定されています

	2026.2	2027.1	2027.2	2028.1	2028.2（期限）
SuiteScript 1.0	2.1が標準の開発モデルに	サポートは重大障害のみ	サポートは重大障害のみ	新規アカウントでデプロイ不可	2.1の利用が必須（旧版はサポート終了）
SuiteScript 2.0/2.x	2.1が標準の開発モデルに			2.1として自動実行（挙動が変わる）	2.1の利用が必須（旧版はサポート終了）
SOAP連携		新規連携の構築不可※	最新の窓口のみサポート	最新の窓口のみサポート	全窓口が無効連携停止
認証方式（TBA・NLAAuth）	新規連携はOAuth 2.0推奨（2026.1から）	TBAでの新規連携不可 NLAAuthの連携は停止			既存TBA連携もサポート終了予定（暫定・OAuth 2.0推奨）

警告・推奨 制限・挙動の変化 期限・対応必須

※Oracleの資料により、2027.1から「最新の窓口のみサポート」とする記載もあります。

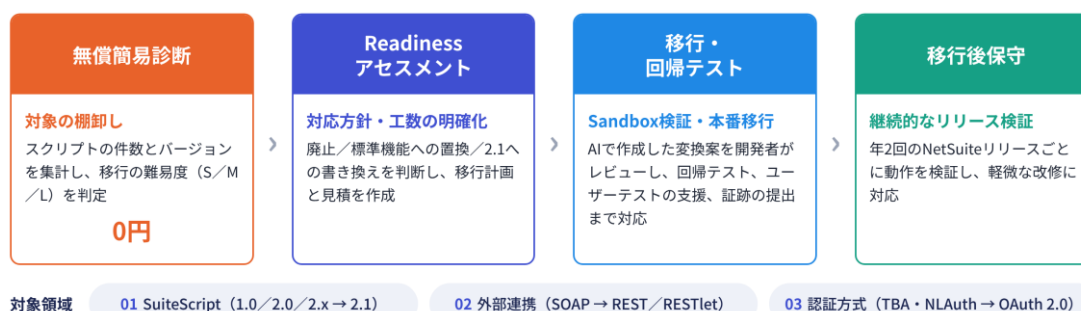
出典：Oracle NetSuite Help「Transitioning To SuiteScript 2.1」「SOAP Removal Plans FAQ」「Support for Existing WSDL Versions」「End of Support for NLAAuth Authentication for RESTlets and Unique Use Cases in 2027.1」をもとに当社作成。時期はOracleの予定であり、変更される場合があります。

【サービス内容】

本サービスは、SuiteScript・外部連携・認証方式をまとめて可視化し、必要な対応だけを安全に進めるサービスです。無償簡易診断、Readinessアセスメント、移行・回帰テスト、移行後の保守まで、一貫して支援します（下図参照）。

CNSが診断から移行後まで一括支援

SuiteScript・外部連携・認証方式をまとめて可視化し、必要な対応だけを、安全に進めます



本サービスの特長は、以下の3点です。

1. 必要な改修だけに絞り込み

すべてを書き換えるのではなく、Fit to Standardの知見を生かし、不要なスクリプトの廃止や標準機能への置き換えも含めて最適な対応を選びます。移行費用を抑えるとともに、将来の保守負荷も軽減します。

2. SuiteScript・外部連携・認証方式をまとめて診断

3つの領域を一度のアセスメントで整理し、対応方針と工数を明確にします。

3. 品質見える化

当社独自の AI 駆動開発で作成した変換案を開発者がレビューし、テスト環境(Sandbox)で回帰テストを実施します。金融系システム開発で培った品質管理の手法を生かし、テスト結果や証跡の提出まで支援します。

【価格】

無償簡易診断(0円)の結果をもとに、お客様のスクリプトの状態に応じて個別にお見積りします。当社独自の AI 駆動開発を活用することで、費用を抑えた対応も可能です。無償簡易診断のみのご利用から、Readiness アセスメント、移行・回帰テスト、ユーザーテスト支援、移行後の保守までを含む1年契約まで、ご要望に応じた柔軟な契約形態をご用意しています。

(例)標準的な置き換えが中心のスクリプトを移行する場合

- ・対象:大きな再設計が不要なスクリプト 約20本
- ・費用:約50万円(税抜)
- ・内容:SuiteScript 2.1への移行、単体テスト、基本的な回帰テスト

※上記は想定例です。正式な金額は無償簡易診断後にお見積りします。詳細アセスメント、再設計、外部連携の改修、移行後の保守は含みません。Sandbox環境での検証や本番環境への反映作業の範囲は、お見積り時に個別に提示します。

導入までの流れやサービスの詳細については、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://biz.cns.co.jp/u-way netsuite suitescript>

<株式会社シイエヌエスについて>

クラウド・AIなどの先端技術を活用し、企業の業務効率化やDX推進を支援するITソリューションを提供しています。

代表取締役社長 関根 政英、1985年設立、東証グロース(証券コード:4076)

連結売上高 7,774百万円、連結従業員数 258名(2026年5月期)

<https://www.cns.co.jp/>

以 上

【本サービスに関するお問い合わせ】

株式会社シイエヌエス セールス担当 erpsales@cns.co.jp

※U-Wayは株式会社シイエヌエスおよびその関連会社における登録商標です。

※Oracle、Java、MySQL及びNetSuiteは、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。NetSuiteは、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。